

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 1' 7"	
				経度	134° 33' 52.9"	
江田1号線 第1号橋 (フリガナ) エダ1ゴウセン ダイ1ゴウキョウ		江田1号線	徳島県小松島市江田町腰前			
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
小松島市	2016.12.08	河川:勝浦川	有	一般道	その他	無

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

		点検者 (株)松本コンサルタント		点検責任者 藤田 充寿		
点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	III	ひびわれ、鉄筋露出、うき	写真1~3、主桁01		
	横桁					
	床版					
下部構造	III	ひびわれ、鉄筋露出、うき	写真4~6、下部工01, 02			
支承部	II	劣化	写真7、支承101			
その他	II	すりへり、凹凸、ひびわれ、鉄筋露出、剥離、目地材の劣化、土砂詰まり、欠損、沈下	写真8~16、路面、地覆、伸縮装置、袖擁壁、護岸			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分) III	(所見等) 主桁、下部工の広範囲に鉄筋露出が見られる。鋼材断面が減少しており、部材耐力に影響を及ぼしているため、早期の対応が望まれる。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 起点  終点 </div>
1953年	215m	3.40m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。